

第3学年 総合的な学習の時間 学習構想案

日 時 令和7年10月1日(水) 第5校時

場 所 3年1組教室

指導者 教諭 中西 万里

1 単元構想

単元名	自然災害から自分たちの身を守るには		
単元の目標	防災ブックを作り家族へ伝えることを通して、 (1)自然災害から身を守るための方法や行動の在り方などを知り、 (2)自分の住む地域の特徴や家庭状況などに応じたものとなるような、我が家の防災ブックの内容を考えるとともに、 (3)学んだことをこれから自分や家族の防災行動に生かそうとする。		
単元の評価規準	知識・技能 ①自然災害から身を守るための様々な方法や行動の在り方があることを理解している。 ②我が家独自の防災ブックを作るためには、地域の特徴や家庭状況などに応じて考えなければならないことを理解している。 ③我が家家の防災ブックや発表内容を作成するために調べたり、話を聞いたりして収集した情報の関係について、図や文章などでまとめる方法が分かっている。	思考・判断・表現 ①自然災害時の被害の様子や避難行動の実際から課題を作りその解決に向けて自分にできることを考えている。 ②自分の住む地域の特徴や我家家の防災ブックに必要な情報を、手段を選択して多様な方法で収集している。 ③収集した情報から、我家家の防災ブックや発表に必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関連付けたりしながら解決に向けて考えている。 ④伝える相手や目的に応じて、自分の考えをまとめ、適切な方法で表現している。	主体的に学習に取り組む態度 ①防災ブックを作る活動を通して、得た知識や自分と違う考えを生かしながら、協働して課題解決に取り組もうとしている。 ②課題解決の状況を振り返り、自然災害から身を守るために自分の住む地域や家庭環境などに応じた防災ブックとなるように内容を考えたり、家族によりよく伝えるために活動したりする等、課題の解決に向けてあきらめずに取り組もうとしている。

単元終了時の児童の姿 (単元のゴールの姿・期待される姿)

自然災害から身を守るための方法や行動の在り方などを知り、自分の住む地域の特徴や家庭状況などに応じた我が家家の防災ブックの内容を考えるとともに、その防災ブックを家族へ伝える活動を通して、これからの自分や家族の防災行動に生かそうとする児童

単元を通した学習課題	本単元で働かせる見方・考え方
自然災害から家族を守り隊大作戦	自然災害から身を守るための方法や行動について様々な視点から捉え、我家家の防災ブックの作成を通して、自分にできる防災行動について考え、自己の生き方を問うこと。

指導計画と評価計画 (15時間取扱い 本時 1 / 15)

過程	時間	学習活動	評価の観点等 ★は記録に残す評価の場面で「具体的な評価規準」
一次	2	○台風、土砂災害、水害、地震などの写真や資料などから、様々な気づきを出し合い、自らの学習課題を見付け、単元の学習課題を共有する。【本時】 ○各自の学習課題を出し合い、分類、整理することを通して、単元全体の学習計画を立てる。	★【思①】 (ワークシート・発言・行動観察) ○自然災害時の被害の様子や避難行動の実際の様子を知ることを通して、自らの学習課題を考え、単元の学習課題を共有しようとしている。 ★【思①】 (ワークシート・発言・行動観察) ○それぞれの学習課題を整理・分析して、その解決に向けて学習計画を考えている。
二次	9	○大雨の時の災害発生の様子や避難の方法などについて知る。(GT: 防災WEST) ○地震発生のメカニズムや災害から身を守る方法などについて知る。(GT: 東京海上日動) ○防災さるく(一勝地)に参加し、被害の実際についての講話を聞く。(GT: 災害語り部) ○地域の方に災害時の話を聞く。(GT: 地域の方) ○本やインターネット等で、自然災害から身を守るための方法や行動を具体的に調べる。 ○家族に聞き取りをする内容や防災チェックをする内容を考える。	★【知①】 (ワークシート・発言・行動観察) ○地震発生時や大雨が降るとどんな自然災害がおきているのか、災害から身を守る方法や行動等を理解している。 ★【思②】 (ワークシート・発言・行動観察) ○見学や講話の際に、インタビューの対象や場所の様子など、防災ブックに必要な情報を多様な方法で収集している。 ★【態①】 (ワークシート・発言・行動観察) ○自然災害から身を守る方法や行動を調べる活動を通して、得た知識や自分と違う考えを生かしながら、協働して課題解決に取り組もうとしている。 ★【知②】 (ワークシート・発言) ○我が家独自の防災ブックを作るために、地域の特徴や家庭状況に応じて考えなければならないこと

	<ul style="list-style-type: none"> ○我が家の防災ブックに書き入れたい我が家の3か条を決める。 ○「我が家の防災ブック」を完成させる。 	<p>を理解し、家族への聞き取りの準備をしている。</p> <p>★【思③】（ワークシート・発言・行動観察） ○収集した情報から、我が家の防災ブックに必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関連付けたりしながら解決に向けて考えている。</p> <p>★【態②】（ワークシート・発言・行動観察） ○課題解決の状況を振り返り、自然災害から身を守るために自分自身の学習課題の解決に向けてあきらめずに取り組もうとしている。</p>
三次 4	<ul style="list-style-type: none"> ○家族へ伝えるための方法や内容を考える。 ○発表会に向けて、GTなどのアドバイス等をもとに、よりよい発表を目指す。 ○発表会を行い、家族への啓発を図る。（授業参観時） ○学習のまとめと振り返りを行う。 	<p>★【知③】（まとめ・行動観察） ○防災ブックや発表内容を作るために調べたり、話を聞いたりして収集した情報の関係について、図や文章などでまとめる方法が分かっている。</p> <p>★【思④】（まとめ・発言・行動観察） ○友達やGTによるアドバイスなど、収集した情報から発表に必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関連付けたりしながら解決に向けて考えている。</p> <p>○伝える相手や目的に応じて、自分の考えをまとめ、適切な方法で表現している。</p>

2 単元における系統及び児童の実態

学習指導要領における該当箇所(内容、指導事項等)																																																																
小学校学習指導要領第1の目標を受け設定された本校の総合的な学習の時間の目標「探究的な見方・考え方を働きかせ、地域の人、もの、ことに関わる総合的な学習を通して、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目指す。」をもとに、目標を実現するにふさわしい探究活動及び探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力を設定し、単元を構成している。																																																																
教材・題材の価値																																																																
本教材は、自分や家族の身を守るための方法や行動の在り方などを学び、地域や家庭状況に応じた我が家防災ブックを作成し、家族へ伝える活動を通して、自己の生き方について考えることに適している。もしも自然災害が起こった際に、どのような方法でどのような行動をすれば自分たちの身を守ることができるのか、様々な視点での学びや体験から、我が家独自の防災ブックを作成し、これから防災行動に生かそうとする素質・能力を育成することに適している。																																																																
本単元における系統																																																																
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 33%;">2年 学級活動 「ひなんくんれんをふりかえろう」</td><td style="width: 33%;">3年 総合的な学習の時間 「自然災害から自分たちの身を守るには」</td><td style="width: 33%;">4年 総合的な学習の時間 「もしものときにそなえよう」①</td><td style="width: 33%;">5年 総合的な学習の時間 「もしものときにそなえよう」②</td></tr> </table>					2年 学級活動 「ひなんくんれんをふりかえろう」	3年 総合的な学習の時間 「自然災害から自分たちの身を守るには」	4年 総合的な学習の時間 「もしものときにそなえよう」①	5年 総合的な学習の時間 「もしものときにそなえよう」②																																																								
2年 学級活動 「ひなんくんれんをふりかえろう」	3年 総合的な学習の時間 「自然災害から自分たちの身を守るには」	4年 総合的な学習の時間 「もしものときにそなえよう」①	5年 総合的な学習の時間 「もしものときにそなえよう」②																																																													
児童の実態(単元の目標につながる学びの実態)																																																																
<p>■本単元を学習するにあたって身に付けておくべき基礎・基本の定着状況(人) (児童数: 18人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">調査内容</th><th style="text-align: center;">よく</th><th style="text-align: center;">まあまあ</th><th style="text-align: center;">あまり</th><th style="text-align: center;">ない</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自分で課題を見つけて、設定することはできますか。</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">9</td><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> <tr> <td>本やインターネット、見学やインタビュー等で情報を集めることはできますか。</td><td style="text-align: center;">7</td><td style="text-align: center;">6</td><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr> <td>集めた情報を整理・分析したりして、考えを表現することができますか。</td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">10</td><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> <tr> <td>学んだことを現在やこれからの自分の生き方につなげて考えていますか。</td><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">6</td><td style="text-align: center;">7</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> </tbody> </table> <p>■本単元の学習に関する意識の状況(人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">調査内容</th><th style="text-align: center;">よく</th><th style="text-align: center;">まあまあ</th><th style="text-align: center;">あまり</th><th style="text-align: center;">ない</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地震や土砂災害、水害などの自然災害は、自分にとって身近な問題だと思いますか。</td><td style="text-align: center;">6</td><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> <tr> <td>自分や家族の身を守るために、自分ができることを考えていますか。</td><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">8</td><td style="text-align: center;">3</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> <tr> <td>自然災害から身を守る方法や行動の仕方を知っていますか。</td><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">6</td><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> <tr> <td>*身を守る方法や行動…早めに避難する。高いところに逃げる。ダンゴムシの姿勢。頭を守る。「おかしもち」の合言葉。など</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>自分の家では自然災害にそなえて、何か準備をしたり話し合ったりしていますか。</td><td style="text-align: center;">3</td><td style="text-align: center;">3</td><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">7</td></tr> <tr> <td>*備え・・・防災バッグ、非常食や水の準備、靴やスリッパの用意、安全な場所の確認など</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>■考察</p> <p>(資質・能力に関して) 自分の調べたい情報を集めることに関しては得意だと考えている児童が多い。しかし、自分の課題を設定したり、集めた情報を整理・分析し考えを表現したりすることについては、課題がある。このことは、3年生で初めて総合的な学習の時間が始まり、学習の中で、そのような経験をまだ十分にしていないことが影響していると思われる。</p>					調査内容	よく	まあまあ	あまり	ない	自分で課題を見つけて、設定することはできますか。	2	9	4	3	本やインターネット、見学やインタビュー等で情報を集めることはできますか。	7	6	4	1	集めた情報を整理・分析したりして、考えを表現することができますか。	1	10	4	3	学んだことを現在やこれからの自分の生き方につなげて考えていますか。	4	6	7	1	調査内容	よく	まあまあ	あまり	ない	地震や土砂災害、水害などの自然災害は、自分にとって身近な問題だと思いますか。	6	5	4	3	自分や家族の身を守るために、自分ができることを考えていますか。	4	8	3	3	自然災害から身を守る方法や行動の仕方を知っていますか。	5	6	4	3	*身を守る方法や行動…早めに避難する。高いところに逃げる。ダンゴムシの姿勢。頭を守る。「おかしもち」の合言葉。など					自分の家では自然災害にそなえて、何か準備をしたり話し合ったりしていますか。	3	3	5	7	*備え・・・防災バッグ、非常食や水の準備、靴やスリッパの用意、安全な場所の確認など				
調査内容	よく	まあまあ	あまり	ない																																																												
自分で課題を見つけて、設定することはできますか。	2	9	4	3																																																												
本やインターネット、見学やインタビュー等で情報を集めることはできますか。	7	6	4	1																																																												
集めた情報を整理・分析したりして、考えを表現することができますか。	1	10	4	3																																																												
学んだことを現在やこれからの自分の生き方につなげて考えていますか。	4	6	7	1																																																												
調査内容	よく	まあまあ	あまり	ない																																																												
地震や土砂災害、水害などの自然災害は、自分にとって身近な問題だと思いますか。	6	5	4	3																																																												
自分や家族の身を守るために、自分ができることを考えていますか。	4	8	3	3																																																												
自然災害から身を守る方法や行動の仕方を知っていますか。	5	6	4	3																																																												
*身を守る方法や行動…早めに避難する。高いところに逃げる。ダンゴムシの姿勢。頭を守る。「おかしもち」の合言葉。など																																																																
自分の家では自然災害にそなえて、何か準備をしたり話し合ったりしていますか。	3	3	5	7																																																												
*備え・・・防災バッグ、非常食や水の準備、靴やスリッパの用意、安全な場所の確認など																																																																

(学びに関して) 全体的に、自然災害から自分たちの身を守ることについては、まだ自分事としてとらえられていない。しかし、身を守る方法や行動については、今までの防災学習や活動において知ったことについて、よく覚えており、知識としては定着していると言える。一方、そのことを自分の家で話題にしたり、実際に行動に移したりすることについては、十分にできていない児童、家庭が多い。よって、本単元で学んだことや考えたことを「我が家家の防災ブック」として作成し、発表会で家族に紹介していくことで、実際の家庭生活や自己の生き方につないでいくことができるようにしていく必要がある。

3 指導に当たっての留意点

本校の校内研究のテーマは、『状況を的確に捉え、判断し、主体的に行動する児童生徒の育成』である。

【視点】 「状況を的確に捉え、判断し、主体的に行動する力を身に付ける授業の工夫」

手立て1：単元配列表を作成し、各教科横断的な学びになる工夫

○国語で学習したインタビューの仕方を見学、講話の際に活用したり資料からの引用を使つて防災ブックをまとめたりする。また、本単元での学習を生かし、社会科「安全なくらしを守る」での消防署や警察署の災害時対応の仕事などへと学びをつなげ、学習を深める。

手立て2：子供が問い合わせをもち、主体的に学ぼうとするための資料提示や課題設定の工夫

○単元を通した学習課題を【自然災害から家族を守り隊大作戦】とすることで、自分たちの学習が家族を守ることにつながるという気持ちを高め、主体的な学びが生まれるようにする。また、本単元の学習の系統を児童と一緒に確認することで、3年生での学びが5年生での我が家家の防災ブックの完成につながっていくことを意識させ、主体的な学びが今後へ継続していくようにする。

○本時の課題設定の場面では、身近に起こった令和2年7月豪雨や台風、地震時の様子などを取り上げることで、学習課題につながるような問い合わせが生まれるようにする。

○家族に自分が作った我が家家の防災ブックを紹介して家庭で活用することを目的に作成することで、主体的な学びになるように学習構想を立てる。その際に、自分の住む地域や家庭状況を意識させ、我が家独自の防災ブックを作っていくことを確認し、主体的な学びが生まれるようにする。

○防災さるくでの被災地域見学や講話、体験学習などの際は、必ず「防災ブックに入れてほしい視点」を聞き、そこから自分の防災ブックに何を書き入れていけばいいのか、自ら判断して、主体的に防災ブックの作成を行っていく。

手立て3：子供が自らの意思で表現したり、行動したりする場の設定

○一人学びの時間を確保し自分の考えをもてるようにしたり、自分の課題解決に向けて行動したりする場を設定する。

○防災ブックの作成を通して学んだ知識を家族へ伝えるために発表会を実施することで、相手意識、目的意識を持って行動することができるようになる。よりよい発表にするために、GTに積極的に尋ねたりアドバイスをもらったりする場を設け、発表内容に生かしていくことができるようになる。

○実際に防災ブックに書き入れた内容や発表会で紹介した内容を各家庭で実践する期間を設けることで、学んだことが、自分や家族の生活及びこれからの防災行動につながるようになる。

【共通実践事項について】

本校では、学力向上（基礎学力の保障）へつながる共通実践事項を3つ決めて、各授業において実践している。以下に、3つの共通実践事項を示す。

共通実践事項1：自分の考えをもつ時間の確保

○自然災害の被害の様子や避難行動の実際を知った上で、これから学習でどんなことを学んでいくのかをカードに書くことで、自分の考えをしっかりともてるようになる。

共通実践事項2：学習形態を工夫した意見交流の時間の確保

○考え方出し合い、全体で意見の整理・分析を行うことで、クラスのゴールにつながるようにする。

共通実践事項3：振り返りの時間の確保

○振り返りの視点に沿って本時を振り返ることにより、次時へ意欲を高める。

4 本時の学習

(1) 目標 様々な自然災害による被害の様子や避難行動の実際の様子を知ることを通して、自らの学習課題を考え、単元の学習課題を共有することができる。

(2) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される児童の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図、内容、方法等)
導入	3分	<p>1 課題をつかむ。 ◇今年も大雨の被害が多かったなあ。 ◇自然災害のことをもっと知りたいなあ。</p> <p style="text-align: center;">【学習課題】自ぜんさいがいについて「もっと知りたい」を見つけよう！</p> <p style="text-align: center;">【めあて】みんなの「もっと知りたい」をもとに、クラスのゴールを決めよう！</p>	
展開	37分	<p>2 課題の解決に向けて活動する。</p> <p>①自然災害について被害の実際を知る。 ◇川の水があふれて、家が浸かっている。 ◇がけ崩れで道路が壊れている。 ◇台風で家が壊れている。 ②友達と意見を交流する。 ③全体に広げる。 ◇大雨の時は、川の水が増え、家や道路が浸かっています。 ◇台風の時も雨の被害があります。風で瓦が飛ばされています。 ◇地震で家がつぶれています。 ④これから学習で学んでいくことを考える。 ◇自然災害が起きた時に、どうやって身を守ればいいのかな？命を守る方法を知りたいな。 ◇自然災害が起きた時に困らないように、どんなことを備えたらいいのかな？</p> <p style="text-align: center;">(共通実践事項1)</p> <p>⑤全体で意見を交流し、今後どんな学習をしていけばいいのか考える。 ◇自然災害から身を守る方法や行動の仕方を調べよう。 ◇調べたことを家族にも伝えよう。 ◇自分たちの身を守るだけではなく、家族のことも守りたいな。</p> <p style="text-align: center;">(共通実践事項2)</p> <p>【期待される学びの姿】 本時の学習活動を通して、自然災害から自分たちの身を守るために、どんなことが必要なのか、からの学習でどんなことを調べていけばいいのか考えようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○大雨や台風、地震などの災害時の写真を提示し、具体的な被害の様子について知ることができるようする。 ○災害時の写真の中から自分が関心をもった写真を選び、主体的に活動できるようする。 ○様々な自然災害において、いろいろな被害が起こりうることを知るために、違う写真を選んだ児童と積極的に交流できるようする。 ○様々な被害の実際をたくさん出し合うことで、からの学習を自分事として捉えられるようする。 ○災害時の被害の実際を知った上でどうしたらよいかを問うことで、自分の学習課題を見つける活動へつなげていく。 ○自分の学びたいことをカードに書くことで、自分の考えを明確にする。 ○それぞれの考えを分類、整理することで、全体の学びにつなげ、単元の学習課題の設定へつなげていく。 ○「自分たちの身とは」と問うことで、家族に目を向させ、相手意識や目的意識を高める。 <p style="text-align: center;">【具体的評価規準】思考・判断・表現①</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然災害時の被害の様子や避難行動の実際の様子を知ることを通して、自らの学習課題を考え、単元の学習課題を共有しようとしている。(方法:ワークシート・発言・行動観察) <p style="text-align: center;">【到達していない児童への手立て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○個別の声かけで考えを引き出し、自分なりの課題をもてるようする。 <p style="text-align: center;">【単元を通した学習課題】自ぜんさいがいから家族を守り隊大作戦</p>
終末	5分	<p>3 学習の振り返りを行う。</p> <p>○今日の振り返りをする。 (共通実践事項3)</p> <p>◇自然災害のことが分かったぞ。 ◇災害から家族の命を守るための方法を早く知りたい。 ◇お家の人们にも伝えられるように頑張りたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○振り返りカードをもとに、その視点にそった振り返りとなるようする。 ○次時の活動では、学習計画を詳しく作成したり、家族へ伝える方法を考えたりしていくことを伝え意欲が高まるようする。

【板書計画】

「自ぜんさいがいから自分たちの身を守るには」

【学習課題】自ぜんさいがいについて「もっと知りたい」を見つけよう！

【めあて】みんなの「もっと知りたい」をもとに、クラスのゴールを決めよう！

自ぜんさいがいって

大雨	台風	地震
----	----	----

この学習で学びたいこと

さいがいのこと いのちを守る方ほう

そなえやじゅんび

【単元を通した学習課題】(クラスのゴール)
自ぜんさいがいから家族を守り隊大作戦！

振り返り

【ICT活用計画】

教師による教材提示の計画、ICTを活用した発表、まとめ等による考え方の共有の計画等

- インターネットを活用して、災害から身を守る方法や行動などについての情報を収集する。
- 見学や講話、体験したことをまとめる際には、防災ブック（デジタルブック）にまとめていく。
- デジタルブックはタブレットでいつでも見られるようにしたり、学級全体で共有したりする。
- 必要に応じて発表内容をスライドで提示する。